

連絡各幸枝

NO 470

あだち

天理教足立支部
立教185年
令和4年
2022年4月9日

「支部長室」

春爛漫と言いたいですが、4月4日に開催された、天理教東京教区、創立記念祭は、花冷えの雨降りの中で開催されました。新教区長、入江和徳先生（本理世大教會長）の手に合わせ、三殿参拝の後おつとめが八交替で賑やかに執り行われました。記念講演には本部准員、社会福祉課長の村田幸喜先生の布教にまつわるお話を熱心に話されました。

コロナ禍でステルスオミクロンの猛威の中の為、笛以外の人は全員がマスク着用で勤められました。

講話後、新教区長の就任挨拶に続き、前教区長（浅草大教會長）宮内泰夫先生のご挨拶が有り、一同歓声の中、ご夫妻に花束が贈呈されました。

参加者には、お弁当とお茶等が配布されました。尚、記念祭の参加者は223名でした。

4/5 ☺ 支部長 須賀 瞳司 ☺

「災害たすけあい募金集計」

皆様方よりお心寄せ頂きました、災害たすけあい募金は、去る3月9日に集計致しました。合計 ¥ 131,430- 有りました。ご協力に感謝いたします。集められた募金は3月19日に教区に納めさせて頂きました。東京教区全体集計はまた後日に発表させて頂きます。

ありがとうございました。☺

◎ 5月号 連絡報あだちに、婦人会新主任に就任された、渕江分教会の奥様、須賀真津恵さんより、抱負やこれから想い等をご発表頂きます。お楽しみに！

「副支部長就任挨拶」

コロナ禍が治まる兆しも見えない中、教祖百四十年祭を、おつとめ頂く旨をご発表頂きました。今年は地震や戦争の出来事が起きました。

お道の節目には合団立て合いで、世上にも、色々な節をお見せ下さいます。

その中に有ってこそ、親神様の思いを世の人々より先に、知っている側の私達が勇む事によって親神様にもお勇み下さる事だと思います。

この足立支部は人材豊富で、想いも熱く、東京教区でも動きの中核に成り得る存在だと自負しております。

新しい支部長の下、補佐として皆様方と共に、足立支部を盛り上げて行きたいと思います。若輩者では有りますが、何卒、宜しくお願ひ申し上げます。

◎ 東華分教會長 中津 道弘 ◎

「令和3年度 配本」 読書会

教会帳簿（図書の部に加えて下さい）

5/1	12下りのぞきを身近に	¥ 1,760-
8/9	コロナの暗号	¥ 1,650-
9/9	笑うて泣いて又笑って	¥ 1,430-
10/9	日々陽気ぐらし	¥ 935-
2/1	真実の道	¥ 1,320-
	合 計	¥ 7,095-

計 報

去る3月4日、本梅元分教會長阿部悦子（現会長）が出直しされました。

慎んでお悔やみ申し上げます。